



平成 23 年 8 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社カッシーナ・イクスシー  
 代表者名 代表取締役社長 森 康洋  
 (JASDAQ・コード番号：2777)  
 問合せ先 取締役管理本部長 小林 要介  
 電 話 03-6439-1360

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績等の動向を踏まえ、平成23年2月18日に公表いたしました平成23年12月期第2四半期累計期間(平成23年1月1日～平成23年6月30日)の連結業績予想及び個別業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 23 年 12 月期第 2 四半期累計期間 (平成 23 年 1 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日) 業績予想の修正

(1) 連結業績予想

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	2,690	30	10	0	0 00
今回発表予想(B)	2,608	94	171	159	412 19
増減額(B)－(A)	△82	64	161	159	—
増減率(%)	△3.0	213.3	—	—	—
(ご参考) 前年同期実績 平成 22 年 12 月期第 2 四半期実績	2,650	△135	△362	△380	△929 96

(2) 個別業績予想

単位：百万円

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
					円 銭
前回発表予想(A)	2,690	50	40	30	73 33
今回発表予想(B)	2,607	129	208	192	496 51
増減額(B)－(A)	△83	79	168	162	—
増減率(%)	△3.1	158.0	420.0	540.0	—
(ご参考) 前年同期実績 平成 22 年 12 月期第 2 四半期実績	2,648	△150	△373	△387	△948 08

## 2. 修正理由

### (1) 連結

当第2四半期連結累計期間における業績予想は、東日本大震災及び原子力発電所の事故などにより、企業の設備投資計画の延期および消費者の高額商品に対する買い控えの動きなどがみられましたが、売上高は前回発表予想を若干下回るものの、ほぼ予想通りの見込みとなりました。

一方、当社の基幹ブランドであるカッシーナ製品の構成比率の上昇、特注家具の収益率向上、販売促進費など販売費及び一般管理費を抑制したことにより、営業利益は当初予想を上回る見込みとなっております。

また、当第2四半期連結累計期間末におけるユーロ円レートが前連結会計年度末と比べてユーロ高円安となったため、保有しているユーロ預金の為替差益に加え、為替変動リスクをヘッジするために締結したデリバティブ契約に評価益が発生したため経常利益が予想以上に拡大する見込みとなりました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の連結業績予想を連結売上高 2,608 百万円（前回予想比 3.0%減）、連結営業利益 94 百万円（前回予想比 213.3%増）、連結経常利益 171 百万円（前回予想は経常利益 10 百万円）、連結四半期純利益 159 百万円（前回予想は四半期純利益 0 百万円）に修正いたしました。

### (2) 個別

一般的な状況認識及び修正する理由は、(1)連結に記載の内容と同じです。

以上により、当第2四半期累計期間の個別業績予想を売上高 2,607 百万円（前回予想比 3.1%減）、営業利益 129 百万円（前回予想比 158.0%増）、経常利益 208 百万円（前回予想比 420.0%増）、四半期純利益 192 百万円（前回予想比 540.0%増）に修正いたしました。

## 3. 今後の見通し

当社は、連結子会社である株式会社C I XMを平成23年7月1日付で吸収合併し、子会社がなくなったため、平成23年12月期第3四半期から非連結決算会社となりますので、平成23年12月期の通期業績予想は、本日発表の「連結子会社の吸収合併による非連結決算への移行及び業績予想に関するお知らせ」をご参照ください。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表時点において入手可能な情報及びその業績に影響を与える不確実な要因に係る仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上